



炎症性腸疾患（IBD）患者アンケート調査

教えてください、排泄のこと！

潰瘍性大腸炎やクローン病（炎症性腸疾患（IBD）といいます）など腸の病気を抱えている者にとって、下痢などの症状は生活に大きく影響します。

このアンケートは、潰瘍性大腸炎やクローン病など腸の病気がある人が便失禁や便漏れで困っていないか、IBD患者会に所属する当事者がその現状を調査するものです。私たちが少しでも生活しやすい環境となるには、多方面（失禁パッド等を製造販売する企業、医療従事者、公衆トイレなどの管理者、その他）に働きかけていく必要があります。その際に、この調査結果を活用することで、私たちのリアルな現状を訴えていくことが可能になると考えています。

この調査目的をご理解頂き、

ご協力くださいますようお願いいたします。

QRコードを読み取るとアンケート調査のページに入ることができます。
アンケートの回答には5～10分ほど時間を要します。



九州IBDフォーラム
代表 秀島晴美

アンケート調査主体：
九州IBDフォーラムQOL向上委員会
後援：
NPO法人IBDネットワーク

※調査期間を6月末日
まで延長します！